

迎春



ラムサール条約湿地に登録された葛西海浜公園を望む

ホット
ライン

江戸川区長 多田正見

明けましておめでとうございます。平成最後の年を迎えました。時代の流れの中で、終わりと始まりの境目で、過去と未来を織り交ぜて記憶にとどめておきたいと思えます。

1989年1月7日、当時の小淵官房長官が力強く書かれた「平成」を発表した時のニュースを覚えている人は多いと思います。時の首相談話は「国の内外にも天地にも平和が達成されるという意味が込められており、これからの新しい時代の元号とするに最もふさわしい」というものでした。

中里前区長は私たちに、「実に素晴らしい年号ではないか」と言われました。昭和を「激動の時代」といいますが、確かにあの悲惨な大戦を思えば、国民が等しく異常ともいえる体験を強いられた時代でした。その中で、ひたすら区政にまい進した前区長にしてみれば、新しい「平成」の御世に格別の感慨が込められたと思います。

昭和から平成にかけて「心の時代」とよく言われました。高度成長期を終えて物から心へと人々の価値観は大きく変化し、心の豊かさや暮らしの潤いが求められました。「ゆたかな心 地にみどり」を合言葉に、区をあげて取り組んだ緑化運動はその一面を物語っています。平成元年、誕生した平成庭園、葛西臨海公園・海浜公園や水族園、ホテルシーサイド江戸川など、まさに平成の幕開けを飾るにふさわしい祝砲でした。

そして、葛西海浜公園は先ごろ、待望のラムサール条約への登録を果たし、その魅力をますます高め、平成を締めくくることがとなりました。

今、本区は区民の皆さんの旺盛な地域愛によって温かな支え合いの社会を目指し、力強い歩みが続けています。平成の先にある次なる時代に向け、人々の英知と努力によって迎える輝く未来を思い描きたいと思えます。

区歌で読む平成 江戸川区30年のあゆみ

平成元年 4月 平成庭園・源心庵落成

元年 6月 葛西臨海公園・海浜公園一部開園

元年 10月 葛西臨海水族園開園

元年 12月 ホテルシーサイド江戸川落成

3年 3月 小岩アーバンプラザ落成

6年 9月 ゴスフォード市に姉妹都市記念庭園完成

8年 7月 葛西海浜公園東なぎさ・西なぎさが日本の渚・百選に選出

9年 7月 左近川親水緑道が手づくり郷土賞を受賞

10年 4月 区の人口60万人を突破

11年 3月 総合区民ホール「タワーホール船堀」落成

11年 9月 天皇皇后両陛下がジャパンパラリンピック陸上競技大会にご臨席

12年 7月 中央図書館落成

15年 4月 すくすくスクール事業開始

15年 7月 青少年の翼事業開始

16年 4月 えどがわエコセンター開設
子ども家庭支援センター開設

16年 10月 江戸川総合人生大学開学

17年 4月 チャレンジ・ザ・ドリーム開始

19年 11月 リブコム国際賞で銀賞を受賞

20年 7月 篠崎文化プラザ落成

20年 10月 谷本歩実さんに2回目のスポーツ特別栄誉賞

21年 4月 水辺のスポーツガーデンオープン

22年 4月 子ども未来館落成

22年 9月 天皇皇后両陛下が熟年人材センターをご視察

23年 9月 えどがわ環境財団発足

24年 2月 リズム運動事業が地域づくり総務大臣表彰を受賞

25年 7月 新川さくら館落成

27年 6月 美し国づくり景観大賞を受賞

28年 1月 子ども未来館がふるさとづくり大賞
地方自治体表彰を受賞

江戸川区歌 4番の歌詞決定

28年 5月 区内3カ所に「なごみの家」開設

29年 7月 東京2020大会においてオランダの
ホストタウンとして登録

30年 5月 セントラルコースト市と姉妹
都市盟約締結

30年 10月 葛西海浜公園がラムサール条約湿地に登録

良き環境・住民性、職住近接のまちといった本区の特長を織り込み昭和40年に制定された江戸川区歌は、平成の時代も、区内のいたるところで歌い継がれてきました。東京2020大会に向けて公募で決定した4番を含む歌詞とともに、平成の30年間を振り返ります。

♪ 文化をかかげとこしえに 自治と自由をもちあげる ~地域で集い支えあう文化が薫るまち~



社会貢献を目指す人々を応援する「江戸川総合人生大学」(写真⑩)が16年に、子どもから熟年者まで気軽に集う福祉拠点「なごみの家」が28年に(31年1月現在8カ所、写真⑪)開設したことは、いずれも「地域力」が強みの本区を象徴するものといえるでしょう。

一方、姉妹都市や友好都市をはじめとする他都市との交流はますます盛んになり、豪州ゴスフォード市(現・セントラルコースト市)には6年に姉妹都市庭園が開園。セントラルコースト市とは、合併に伴う新市政への移行を踏まえ、30年に改めて姉妹都市盟約が締結されました(写真⑫)。

同年には区ゆかりの児童文学作家・角野栄子さんが、児童文学のノーベル賞ともいわれる「国際アンデルセン賞」を受賞。文化の都市として発展を目指す本区に明るい話題を添えてくださいました。

♪ 世界に挑む若人が 陸と水とで競い合い ~そして次の時代へ 東京2020大会を迎えるまち~

区ゆかりのオリンピックである柔道の谷本歩実さん(写真⑬)が北京オリンピックで2大会連続となる金メダルを獲得し、区に凱旋されたのは20年のことでした。その熱気は、ジャカルタ・アジア大会で日本人初の6冠を達成した競泳の池江璃花子さん(30年、写真⑭)、パンパシフィックパラ水泳選手権大会優勝の辻内彩野さん(同、写真⑮)といった次の世代のアスリートによってさらに盛り上げられ、広く区民のスポーツ意欲を高めてくれています。

そして来たる東京2020大会では、この江戸川区がカヌー・スラローム競技の舞台となります。「あこがれの夢がたのしくわく」、「躍進の鐘高らかになる」、「人の和の花もあかるく咲く」、そして「未来へのきらめく虹の立つ」江戸川区に、世界からのお客さまをお迎えしようではありませんか。



♪ 風もみどりの香にあけて ~自然豊かな活気あふれるまち~

江戸川、荒川という大河川に接し、23区最大の公園面積を誇る江戸川区。水と緑豊かな本区の平成の幕開けは、今日では区民の憩いの場として親しまれ、都内有数の観光スポットにもなっている葛西臨海公園・海浜公園の開園(平成元年、写真①)という象徴的な出来事からスタートしました。

その後30年の間には、総合区民ホール「タワーホール船堀」落成(11年、写真②)や中央図書館開館(12年、写真③)などの区民施設の整備に代表される、文化とにぎわいあふれるまちづくりが進展。区民の皆さんと進めてきた長年にわたるまちづくりは国内外で高く評価され、「質の高い環境・景観の保全・創造による住みよいまちづくり国際賞」(通称リブコム)銀賞(19年、写真④)、「美し国づくり景観大賞」(27年、写真⑤)といった栄誉ある数多くの受賞につながりました。



♪ 時代をきづく生産に 若い力がほとばしる ~産業が息づく世代を超えて勤労を尊ぶまち~

住みよい環境と近接し、農業や伝統工芸を含む産業が営まれていることは本区の特徴の一つです。区内外の企業や団体が一堂に集まり優れた製品・技術を紹介する「産業とときめきフェア in EDOW AWA」が11年からスタート(写真⑥)。昨年の開催で第20回を数え、連続と受け継がれる江戸川のものづくりの「技」をさらに次世代へと伝えています。経験豊かな熟年者が長年の技術や経験を活かして楽しく働きながら生きがいを高める「熟年人材センター」は、22年に天皇皇后両陛下が視察され(写真⑦)、歓迎する区民が沿道にあふれました。

次世代の担い手に向けては、17年から全区立中学校で始まった職場体験事業「チャレンジ・ザ・ドリーム」(写真⑧)が勤労を通じた社会との関わりを学ぶ機会となっているほか、同年には放課後などにさまざまな活動や体験を通じて豊かな心を育む「すくすくスクール」が、地域の力を最大限に活かした本区ならではの取り組みとして全区立小学校でスタートし、大きな成果を上げています。

また、中高生を海外に派遣する国際交流事業「青少年の翼」(写真⑨)は、15年の開始以来、国際感覚豊かな人材を育てています。



初の江戸川区区民栄誉賞 角野栄子さんに



このたび、児童文学作家の角野栄子さんの江戸川区区民栄誉賞受賞が決まりました。

角野さんは、アニメ映画「魔女の宅急便」の原作者としても知られ、昨年には児童文学のノーベル賞ともいわれる「国際アンデルセン賞」の作家賞に選ばれるなど数々の功績を残されています。

幼少期から20代前半までを北小岩で過ごされた角野さんは、27年の多田区長との対談の中で「幼いころに見たり感じたりした小岩の光景は今でも忘れられません。時にそのシーンが、作品に表現されている気がします」と話されており、江戸川区との深いつながりが感じられます。

江戸川区区民栄誉賞

芸術文化、学術研究、スポーツなどの分野で国際的・全国的に高い評価を得て、区民に明るい希望を与え、江戸川区の名を高めた区民・区ゆかりの方を表彰する新たな制度です。

受賞記念講演会を開催します

江戸川区で過ごした幼少期の思い出や、数々の作品に込められた思いなどについてお話しいただきます。

日 1月23日(日)11時30分～12時30分 場 タワーホール船堀5階小ホール

人 区内在住・在勤・在学の方230人(抽選)

申 往復ハガキ(住所、氏名、電話番号、区内在勤・在学の場合は勤務先・学校名、同伴者の人数(1人まで可)を記入。返信用にも住所、氏名を記入)で1月9日(日)までに郵送(必着)

※重複申し込みは無効。手話通訳、車いすスペースあり。

※申し込み者全員に郵送で結果を通知します。

《問・申込先》〒132-8501(住所不要)総務課総務係 ☎5662-6194

平成31年 江戸川区成人式

1月14日祝 総合文化センター

区では、成人になる方の門出を祝い、記念式典を開催します。同時に、グリーンパレスのサークル団体や青少年委員などの協力による「はたちを楽しむつどい」を催します。新成人の皆さん、ぜひご参加ください。

問 青少年係 ☎5662-1629



記念式典

場 大ホール

人 時 平成10年4月2日～11年4月1日に生まれた方

◎ 区民課および小松川・小岩・鹿骨事務所管内にお住まいの方
⇒11時30分～12時20分(11時開場予定)

◎ 葛西・東部事務所管内にお住まいの方
⇒13時30分～14時20分(13時開場予定)

◆ 当日は大変混雑します。玄関・会場入口付近での待ち合わせはご遠慮ください。待ち合わせ場所はロビー奥の軽食コーナーにあります。

◆ 式典参加者に記念品を差し上げます。

◆ 式典開会後や大ホールが満員の場合、小ホールやロビー・ホワイエのモニターなどでご覧いただくことがあります。早めにご入場ください。

はたちを楽しむつどい

時 10時～15時 場 ロビー・展示室 ほか

内 記念写真(送料・台紙代は有料) / シャッターサービス(カメラは持参) / 似顔絵コーナー / はたちの手形 / ザ・カキゾメ / 漢字カミニテスト / 手作りキーホルダー・おい袋のプレゼント / メッセージカードコーナー / 臨時ポスト / 生け花展示 / 軽食コーナー / 着付けお直し / 太鼓演奏(雨天中止)

夜間・休日急病診療

受診の際は、健康保険証
などを持参してください

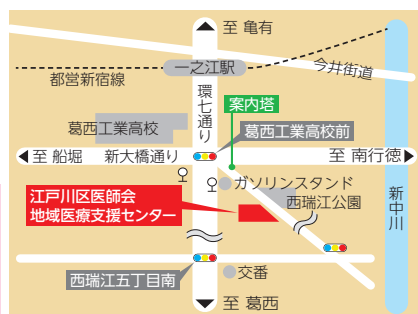
※当番医・接(整)骨院は変更になる場合があります。

江戸川区医師会夜間・休日急病診療所(小児科・内科のみ)

診療時間 夜間毎日21時～翌朝6時
休日1月2日(日)～4日(金)・6日(日)
9時～17時

場 江戸川区医師会地域医療支援センター
(西瑞江5-1-6) ☎5667-7775

※応急診療のため、薬の処方是最小限となります。
※電話番号をよく確認し、電話のかけ間違いにご注意ください。



医療機関のご案内

- 江戸川区医師会休日診療テレホンセンター(回線9時～17時) ☎・☎5667-7557
- 東京都保健医療情報センター「ひまわり」(24時間) ☎5272-0303 / ☎5285-8080
- 東京消防庁救急相談センター(24時間) ☎#7119 / ダイヤル回線 ☎3212-2323

江戸川区歯科医師会休日歯科応急診療所(要予約)

診療時間 1月4日(金)まで・6日(日)9時～17時(受け付けは16時30分まで)

場 江戸川区歯科医師会館(東小岩4-8-6) ☎・☎3672-8215

えどがわ区民ニュース 新春1月号放映中!

特集

江戸川区の平成
生きる喜びを実感できる都市へ

CATVで放送中!

◎J: COM江戸川 11チャンネル(9時から/12時から/20時から)

※曜日・時間で番組内容が異なります。

えどがわ区民ニュースホームページでもご覧いただけます(スマートフォン対応)



問 DVDなどの貸し出し・申し込み⇒映像広報係 ☎5662-6167

休日急病当番医(急病のみ、往診不可) 診療時間9時～17時

小 小児科 内 内科 眼 眼科 耳 耳鼻咽喉科 ※外科は、救急病院をご利用ください。

1月2日(日)	内 小	辰巳内科消化器科クリニック	一之江7-35-22	☎5678-5115
		下鎌田診療所	江戸川1-29-1	☎3677-3321
		小岩診療所	北小岩6-8-13	☎3673-2857
		伊谷医院	鹿骨5-11-1	☎3679-3992
1月3日(日)	内 小	辰巳内科消化器科クリニック	一之江7-35-22	☎5678-5115
		藤医院	西小岩3-28-14	☎3672-9333
1月4日(金)	内 小	佐々木内科小児科クリニック	松本1-11-3	☎3653-0850
		金田クリニック	中央2-19-18	☎5662-7101
		あおぞら眼科クリニック小岩	南小岩6-25-16	☎3657-6987
		さの耳鼻科	東葛西6-1-17	☎5675-6155
1月6日(日)	内 小	皆川内科小児科	北小岩2-9-12	☎3671-0030
		玉置医院	南小岩3-8-1	☎3657-0266
		宮本医院	西一之江4-1-4	☎3651-6288
		西葛西クリニック	西葛西4-2-75	☎3686-5555
1月6日(日)	内 小	あおぞら眼科クリニック小岩	南小岩6-25-16	☎3657-6987
		しのざき耳鼻咽喉科クリニック	篠崎町2-7-1	☎5243-8177
		星田小児クリニック	中葛西2-3-10	☎3680-2028
		吉利医院	南葛西3-24-12	☎3675-2771
1月6日(日)	内 小	小岩駅前診療所	西小岩1-25-11	☎3657-6395
		塚本医院	東小岩5-32-10	☎3657-0864
		一盛病院	小松川3-10-1	☎3637-0050
		たかま眼科クリニック	西葛西6-9-12	☎5675-7165
1月6日(日)	内 小	敷井耳鼻咽喉科クリニック	南葛西6-15-14	☎5676-4787

休日応急当番接(整)骨院(施術時間9時～17時)

1月2日	タナカ整骨院	西葛西3-13-2	☎3687-6103
	ほねつぎざいとう接骨院	篠崎町7-16-1	☎3677-3158
1月3日	アルファ整復院	船堀2-11-8	☎3687-2741
	南小岩8丁目ライト接骨院	南小岩8-17-7	☎5694-0078
1月6日	後藤整骨院	松江7-22-4	☎3652-0225
	さくら大内整骨院	篠崎町2-1-5	☎3670-4172